

思春期・青年期における問題行動

「ネット依存・ゲーム障害等から回復するための支援」

日時	令和7年7月29日（火曜日） 午後1時30分から午後4時30分まで（1時受付開始）		
対象	特別区・島しょの行政職員、精神保健福祉関係機関職員、医療機関職員、教職員等		
受講方法	<u>オンライン</u> （Zoom ウェビナー）	定員	360名

目的	思春期・青年期において、スマートフォンやインターネット・ゲームなどに依存する若者を理解すると共に、回復に向けた治療・支援について学ぶ。		
講師及び内容			
独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 主任心理療法士 三原 聡子氏		ネットやゲームに依存してしまう人の心理や状態像を理解し、関わる際のポイントや、家族の支援方法について学びます。 また、久里浜医療センターでの相談例や治療プログラムについても説明していただきます。	

<受講にあたっての留意事項>

- Zoom ウェビナーで配信します。受講に必要な環境は各自でご準備ください（パソコンなど画面を見ることができ音声を聞くことができる端末及びインターネット環境があることが必要です。カメラ、マイクは必要ありません。）センターでは、動作や環境設定の問い合わせは応じかねます。
- 会場開催はありません。
- 資料については各自ダウンロードして使用してください。
- 申込み後の受講者の変更は出来ません。
- 詳しくは、東京都立中部総合精神保健福祉センターホームページをご覧ください。

【主催・問合せ先】

東京都立中部総合精神保健福祉センター 広報援助課広報研修担当 電話 03-3302-7704（直通）